(福山駅周辺再生Project)

日々、福山駅周辺の再生に関する情報を発信しています!ぜひ!いいね・フォローをお願いします!





ー緒に描こう 広場から広がる福山の未来



福山市 企画財政局 福山駅周辺再生推進部 福山駅周辺再生推進課

2025年10月5日

目次

- 1. これまでのあゆみ
- 2. なぜ福山駅前広場を再編するの?
- 3. 駅前広場の議論経過
- 4. 駅前広場を考える時のポイント
 - ① 交通の利便性と広場空間の調和
 - ② 利用者の視点での価値
 - ③ 福山駅周辺エリア・周辺地域とのつながり
 - ④ 将来の広場の運営・管理のこと

1. これまでのあゆみ

●1891年(明治24年) 山陽鉄道開通

福山城の城郭に、内堀や外堀の一部を埋め立てて福山駅が設けられた

●1975年(昭和50年) 新幹線の開通と新駅舎の完成

在来線を2階、新幹線を3階にする国内初の二重高架式の福山駅が完成

●2002年(平成14年) 「福山駅周辺整備の基本方針」をとりまとめ

マイカーの急速な普及による交通の環境の変化→交通に関する様々な問題が生じていた

●2012年(平成24年) 現在の駅前広場完成

福山城遺構の保存・活用を図りつつ、交通結節点としての安全性や快適性などの機能を確保

●2018年(平成30年) 「福山駅前再生ビジョン」の策定

めざす福山駅前の姿「働く・住む・にぎわいが一体となった福山駅前|

●2021年(令和3年) 福山駅前広場の機能の検証

交通結節機能の改善と都市の広場機能の充実が求められていることが分かった

●2023年(令和5年) 「福山駅前広場整備基本方針」の策定

駅周辺を市内外から人や企業を惹きつける魅力あるエリアに変えるため、その核となる駅前 広場を交通結節機能と都市の広場機能が融合した居心地が良く歩きたくなる空間へと転換

2. なぜ福山駅前広場を再編するの?

福山駅前広場のポテンシャルは?

⇒福山駅は

年間約1,300万人が利用している

福山駅の乗降客数

= 約1,300万人/年 ≒ 約3.5万人/日

≒マツダスタジアム (3.3万人) ※マツダスタジアムの収容人数

東京ディズニーシー (約3.4万人/日) **東京ディズニーシーの年間の来園客数より試験 (2023年)



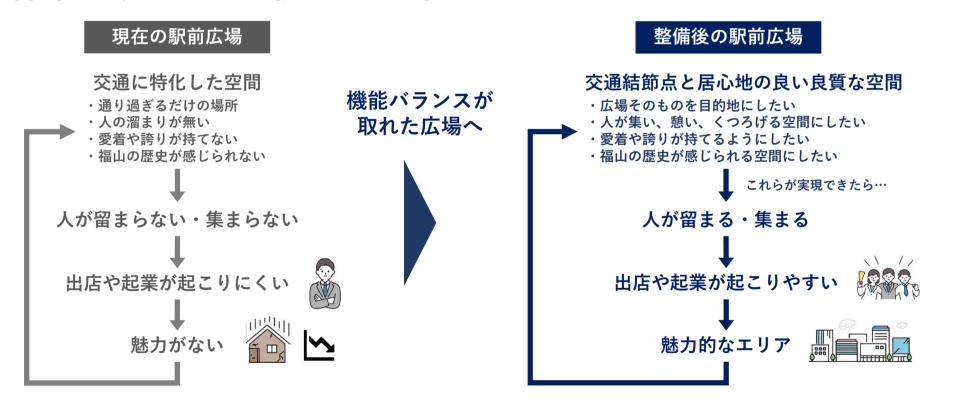
現在の福山駅前広場

福山駅は、備後圏域最大の交通結節点 広域的に人を呼び込む大きなポテンシャルがある

2. なぜ福山駅前広場を再編するの?

駅前広場を交通結節機能を確保しつつ、

『人々が集まり・出会い・交流が生まれる場』に変えることで、 都市の顔である駅前が魅力的なエリアになっていく



3. 駅前広場の議論経過

駅前広場の 機能検証



南側を全面的な広場に 出来ないか?

『駅前広場整 備基本方針』 策定

2023年





『駅前広場整備基本計画』 策定(予定)

2018年

福山駅前再生ビジョン策定

2021年

福山駅前広場

協議会開催

第1回駅前広場協議会

2022年

駅前広場

大型 実証実験 2022 - 2022 - 2022 - 2022 - 2022 - 2022 - 2022 - 2022 - 2022 - 2022 - 2022 - 2022 - 2022 - 2022 - 2022



2024年

駅前広場 実証実験 2024

実証実験 = 2024年~

2025年

2026年^{II}

駅北口へのバ スターミナル は見送り

5

① 交通の利便性と広場空間の調和

タクシーやバスなどの 交通結節機能

と 都市の魅力とにぎわいを 感じられる広場機能







バランスよく調和した福山駅周辺

利用者の視点での価値

使いやすさ

- 徒歩や車両でスムーズに移動できる
- 公共交通が使いやすく、車を持たなくても暮らせる
- 周辺施設との連携により、便利に使える
- ・ 新しいヒトやモノ、情報に出会えて、役に立つ
- 柔軟性や可変性のある空間で使いやすい

安心感

- 社会的なつながりを得られる
- 徒歩や車両で安全に移動できる
- ・ 防犯性の高い環境で安全に使える
- 緊急時に安全に逃げ込める

過ごしやすさ

- 誰でも簡単に様々な活動をすることができる
- 誰もが(一人でも)居心地が良く過ごすことができる。
- 天候によらず、使うことができる
- ・ 心地よい穏やかな光景を見ることができる
- 歩いたり会話する機会が増え、健康に暮らせる

福山らしさ

- 福山の歴史や文化を感じられる
- 福山の気候や風土との調和を感じられる
- 駅周辺や周辺地域の様々な魅力を感じられる
- 訪れる人々が愛着を感じられる
- まちの多様性やにぎわいのエネルギーを感じられる

福山駅前広場整備基本方針より

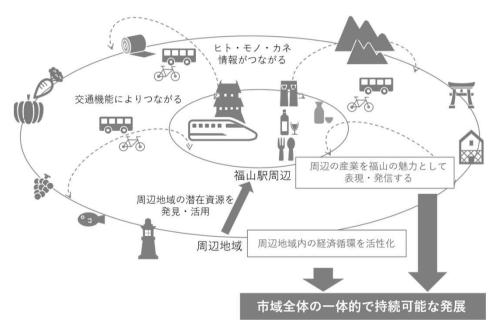
駅前広場の再編にあたっては、利用者の視点での 「使いやすさ」「過ごしやすさ」「安心感」「福山らしさ」を大切にする』

③ 福山駅周辺エリア・周辺地域とのつながり



③ 福山駅周辺エリア・周辺地域とのつながり

周辺の地域には、様々な資源がある 駅前広場で魅力を発信し、周辺地域に行きたくなる



交通機能と情報発信によってつながる 駅前広場と周辺地域



④ 将来の広場の運営・管理のこと

若い子たちが 安心して過ご せるには?

 計画 する人
 つくる人
 使う人 運営する人

 従来の計画
 例:行政、都市計画の専 門家など
 例:建築、ランドスケープ、 土木、デザイン分野の人
 例:市民・事業者

> 計画策定のプロセス 福山駅周辺デザイン計画を参考に作成

広場の運営に かかる費用は どうしよう?

将来の駅前広場が、どんな人にも使いやすく、 安心して過ごせる空間になるための 「管理・運営」の仕組みが必要だと考えています













福山駅前広場再編実証実験の様子(2022年、2024年)

- ・ 交通の利便性と広場空間の調和
- ・ 利用者にとっての価値
- 福山駅周辺エリア、周辺地域とのつながり
- ・ 将来の駅前広場の管理や運営

最後に

参加者のみなさんがワクワクするまちをつくりましょう!



駅前広場から広がる 福山の未来を 一緒に描きましょう!

参考

福山駅前再生ビジョン

福山駅前のめざす姿を、共有し、 再生に取り組む方向性を示したもの



<u>福山駅周辺デザイン計画</u> 2025

ビジョンの実現に向け、具体的なプロジェクトを定めた官民連携の計画



福山駅前広場の機能検証

駅前広場の利用実態調査とアンケート調査の実施により、駅前広場の機能について検証したもの



<u>福山駅前広場整備基本方針</u>

駅前広場の再編の理念と計画・整備 に係る基本的な方針を示すもの



福山駅周辺再生推進課 ホームページ

「福山駅前広場協議会」や「駅前広場シンポジウム」での、これまでの 議論はこちらから

